



学校だより

文責 校長 伊藤 由美子

光る目・光る心・光る汗の一貴山っ子

いっしょうけんめいの目で勉強

きもちのよい心であいさつ

たくさんあせを流して運動・掃除

◇6年生、修学旅行に行ってきました！◇



11月18・19日の一泊二日で、6年生は、長崎方面に修学旅行に行ってきました。

2日間とも好天に恵まれ、1日目のフィールドワークは、予定通り見学することができました。



1日目は、平和公園や原爆資料館を見学し、被爆体験者のお話を聴

きました。子どもたちは、原爆の非人道性や被害を受けた人の悲しみや苦しみを目の当たりにし、大きく心を動かされたようでした。戦争体験を語るができる人が少なくなっている今、この修学旅行で貴重な時間を過ごせたことは、子どもたちにとって、大きな財産となると思います。

夜は、ホテルで友だちと楽しい時間を過ごしました。夕食に出た、長崎のご当地料理「トルコライス」は、トンカツにデミグラスソースが掛かったもの、ピラフ、スパゲティが一つの皿にのっていました。食後は、それぞれの部屋で、お風呂に入ったり、カードゲームをしたりとくつろいでいました。

2日目は楽しみにしていたハウステンボス。グループごとに回るコースや食事の計画を立てていたのですが、たくさん並んでいるところもあったようで、臨機応変に回る場所を変えて、時間いっぱい楽しめた様子でした。

新型コロナウイルスの感染防止対策をしっかりと行ったつもりでしたが、無事戻ってきて、感染がないことがわかるまではやはり不安でした。一生の思い出に残る修学旅行を無事に終えることができたのも、御家庭で、それまでしっかりと健康管理をしてくださったおかげだと思います。ありがとうございました。



◇花いっぱい運動◇

11月9日(火)、これまで毎年実施してきた「花いっぱい運動」を行いました。この日は、区長の皆様、学校運営協議会委員の方、PTA代表の方が参加してくださり、子どもたちと一緒に花植えをしてくださいました。

この日植えた、パンジーとビオラの花が春にはもっと大きな花となり、校区のあちこちで児童や地域の皆様を和ませることができれば幸いです。

※プランターに入れた培養土80袋は、JA糸島西部支店様よりいただきました。



◇5年生「自然教室」in 波戸岬少年自然の家◇

11月15日(月)に5年生は、「自然教室」へ行ってきました。昨年度は、実施を見送ることとなりましたが、今年度は、現在感染状況も落ち着いているため、日帰りでの実施となりました。

午前中は、「カッター活動」を体験しました。同じ艇の仲間と一つの大きなカッターボートを動かすことで、協力することの大切さを学びました。はじめは、みんなの動きがうまくそろわず前に進まなかったり、進行方向ではない向きにカッターが向いてしまったり、“迷走”していましたが、漕ぎ方を練習するうちに艀を入れる角度やタイミングが合うようになり、だんだん効率的に、しかも全員が声と気持ちを合わせられるようになりました。そして、最後の方には、ビューと艇が進むようになり、子どもたちも達成感を味わうことができたようです。また、同時に風や波を感じ、自然と向き合うことで精神力と忍耐力も少しは身についたのではないのでしょうか。

昼食は、自然の家の食堂から海を眺めながら、味噌カツ・ツナじゃが・コンソメスープ・フルーツ白玉等をおいしくいただきました。

午後からは、「思い出のアルバム」作りでした。杉板をバーナーで焼いて、あぶって焼き目をつけ、それを磨いて、光沢をつけフォトフレームにしたものです。

子どもたちもこれには大喜び！決して忘れることのない、すばらしい思い出となりました。

これまでの準備、計画と保護者の方の御協力で実現したこの自然教室。本当にありがとうございました。



◇3年生がんばりました！人権の花の風船種飛ばし集会◇



去る11月9日(火)、3年生がこれまで大切に育ててきた「人権の花ひまわり」の種を、エコ風船に付けて飛ばす集会を、密を避け、全校児童が見守る中、開きました。3年生は初めて全校の前で集会を進めるので、みんな緊張した面持ちでしたが、一人一役で役割分担をして、しっかりと役目を果たすことができました。風に乗って空高く舞い上がった風船はあっという間に飛んでいきました。その日の夕方、見つけてくれた、福岡市早良区石釜の方から、「大事に育てます。」とお電話をもらいました。

